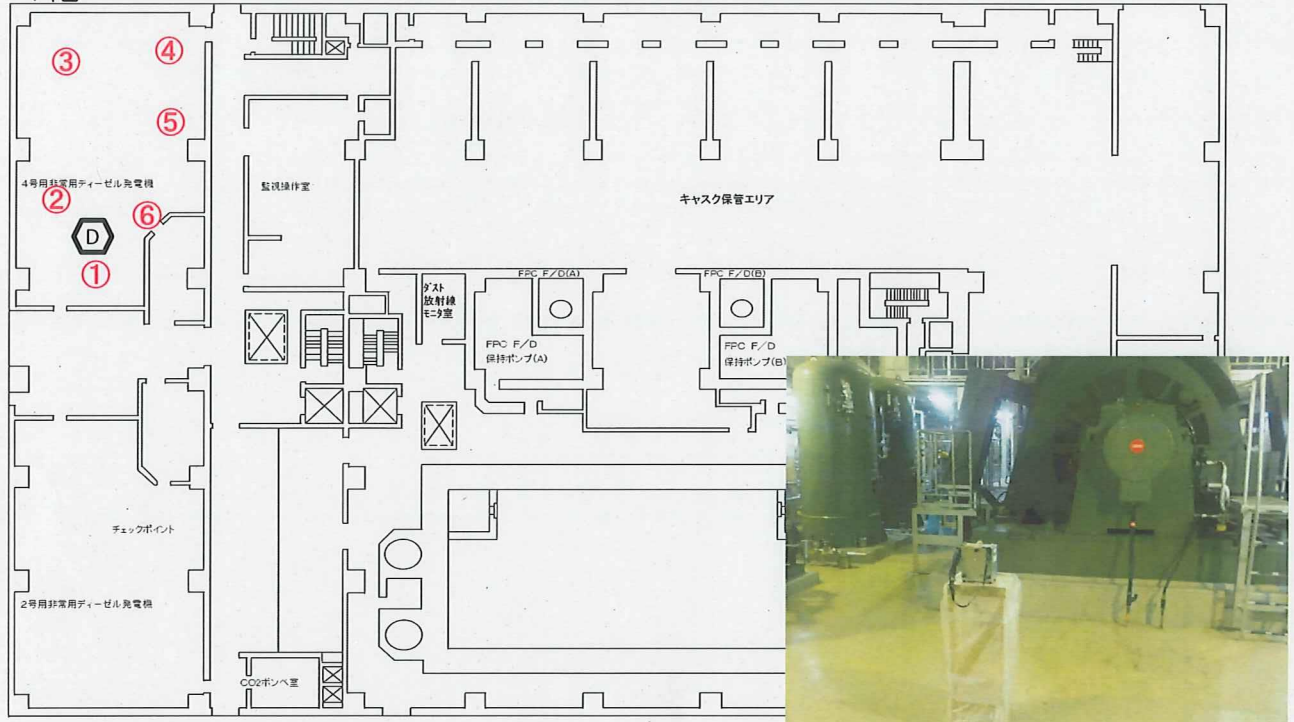


放射線サーベイ記録

測定目的	D/G起動時の汚染状況確認サーベイ		測定項目	<input type="checkbox"/> γ <input checked="" type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト <input type="checkbox"/> 核種分析
測定場所	共用プール建屋	D/G (A)室	測定者	
測定日時	2018/7/3	10:30 ~ 11:00	測定器 (換算定数)	リ-GMAD-404 (機器効率: 33.3%) F1-CDS-071 (流量: 137.1L/min)
測定条件			区域区分	—

1階



【表面汚染密度】の測定結果

No	表面汚染密度	
	[cpm]	[Bq/cm ²]
①	190	3.5×10 ⁻¹
②	250	5.0×10 ⁻¹
③	220	4.3×10 ⁻¹
④	110	1.5×10 ⁻¹
⑤	130	2.0×10 ⁻¹
⑥	350	7.5×10 ⁻¹

換算定数: 2.50E-3[Bq/cm²・cpm⁻¹]

検出限界値: 1.5E-1[Bq/cm²]

G M	メンバー

【空气中放射線物質濃度】の測定結果

測定時間	空气中放射性物質濃度	
	[cpm]	[Bq/cm ³]
10:33~10:53	90	LTD

換算定数: 1.49E-7[Bq/cm³・cpm⁻¹]

検出限界値: 8.7E-6[Bq/cm³]

【まとめ】

D/G運転時は、空調設備が起動するが、ダスト濃度がマスク着用基準値以下であることを確認した。また、表面汚染密度についても、Yゾーンのしきい値である、1300[cpm]未満であることを確認出来たため、D/G起動時であってもGゾーンとして運用可能。

注: 変動原因等の調査を行った場合は、その原因等についても記載する